



琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp

第32号



4月6日お花見にて(御岳苑地)

第三者評価受審

ごあいさつ

琴清苑介護支援専門員
佐々木健児

目録

元来の不摂生がたたり、昨年度末に教育入院をすることになってしまった。本施設の利用者の入所に関する感覚と重なる部分で考えさせられる部分があった。入院1日目、元来の不眠症の私は不安と緊張の中でベッドに横になった。夕食が終わり、ベッドでくつろいでいると、「こんばんは夜勤に入らせていただきます。よろしくお願ひします」と看護師さんの挨拶があった。なんとなくほっとできた。ふっと頭をよぎった。こんな場面、何処かであった光景だと思った。あっ、琴清苑でも夜勤者が「夜勤に入らせていただきます。よろしくお願ひします」とそんな挨拶をしてくれています。自分が介助者の立場で物事を見ていたのでは気がつかない場面だったと思いました。昭和五十二年七月からなんでもない様なことが実は利用者にとっては大切であることであり、三十年間コツコツと行われている。時に立場をかえ、見直し、考えることの重要性に改めて気がつかされた場面でした。これからも過去から続けられている大切なことを続けていくことを強く認識させられる出来事でした。

平成18年度琴清苑事業報告・決算報告（抜粋）

総括

平成18年度は、17年10月に続き18年4月に介護報酬が減額された年度であり、今後の施設運営のあり方を考えさせられた年度でした。

特に、保険報酬の収入に頼るしかない現状の介護老人福祉施設においては改定後の介護報酬単価は運営管理上限界と思われ、特に当施設のように改築を控えている上、定員35名という保険上非効率な施設にとっては非常に厳しい単価であり、今後の定期的な見直しが減額を目的に行われるものであれば、最終的には人員・人件費の削減によりサービスが低下し施設利用者に迷惑がかかってしまう結果になってしまうのではないかとこの不安をぬぐうことはできません。どうか、施設利用者の生活を重視した良識ある見直しであってほしいと考えています。

処遇面においては、職員の努力により年間の施設利用率93.22%、平均要介護度4.22と、年頭に目標として掲げた目標値、利用率93%・介護度4を達成し、報酬が減額された厳しい状況の中においても、前年度以上の実績を残すことができました。職員の利用者に対する柔軟な対応は大きく評価したいところです。今後は上記の数値を維持・継続していくことが必要であると考えています。

また、利用者の快適な生活を目標に、職員の資質の向上（接客マナーの向上）、リスクマネジメント問題、苦情処理体制の充実、サービスの質の向上、身体拘束廃止の徹底、ホームページ・広報誌による情報公開の充実に積極的に取り組み、成果を挙げました。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録	
資産・負債の内訳	琴清苑
I 資産の部	***
1. 流動資産	***
流動資産合計	184,577,285
2. 固定資産	***
固定資産合計	334,491,759
資産合計	519,069,044
II 負債の部	***
1. 流動負債	***
流動負債合計	15,142,463
2. 固定負債	***
固定負債合計	25,506,546
負債合計	40,649,009
差引純資産	478,420,035

貸借対照表		
	琴清苑会計	
	借方	貸方
流動資産	184,577,285	
固定資産	334,491,759	
資産の部合計	519,069,044	
流動負債		15,142,463
固定負債		25,506,546
負債の部合計		40,649,009
基本金		201,587,727
国家補助金等特別積立金		57,845,954
その他の積立金等		50,113,014
次期繰越活動収支差額		168,873,340
純財産の部		478,420,035
負債・純財産の部合計		519,069,044

収支計算書		事業活動計算書	
勘定科目	琴清苑会計	勘定科目	琴清苑会計
経常活動収入計①	388,680,264	事業活動収入計①	375,595,412
経常活動支出計②	359,081,353	事業活動支出計②	375,764,673
経常活動資金収支差額③(①-②)	9,598,911	事業活動収支差額③(①-②)	-169,261
施設整備等収入計④	700,000	事業活動外収入計④	21,951
施設整備等支出計⑤	1,543,290	事業活動外支出計⑤	2,601,752
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)	-843,290	事業活動外収支差額⑥(④-⑤)	-2,579,801
財務活動等収入⑦	5,872,325	経常収支差額⑦(③+⑥)	-2,749,062
財務活動等支出⑧	3,090,000	特別収入計⑧	2,397,000
財務活動等資金収支差額⑨(⑦-⑧)	2,782,325	特別支出計⑨	3,493,041
当期資金収支差額合計⑩(③+⑥+⑨)	11,537,946	特別収支差額⑩(⑧-⑨)	-1,096,041
前期末支払資金残高⑪	157,896,876	当期活動収支差額⑪(⑩+⑩)	-3,845,103
当期末支払資金残高⑫(⑪+⑩)	169,434,822	前期繰越活動収支差額⑫	168,543,118
		当期末繰越活動収支差額⑬=⑪+⑫	164,698,015
		基本金取崩額⑭	0
		基本金組入額⑮	0
		その他の積立金取崩額⑯	4,175,325
		その他の積立金繰入額⑰	0
		次期繰越活動収支差額⑱(⑬+⑭-⑮+⑯-⑰)	168,873,340

お花見

4月6日、今年もお菓子とお飲み物を用意して、青梅市御岳苑地へ桜見物に出掛けました。

久々に外の日差しの感触にほっとした表情を浮かべる方、桜が綺麗だねとお花見らしい話しをされる方、お菓子を食べて花より団子の方と様々なお花見になりましたが、皆さんとても喜んで元気に帰苑されました。



花祭り

4月8日、お釈迦様の誕生日をお祝いして、花祭り(淮仏会)を行いました。利用者の皆様は順次ご自分の痛い所が治る様に、お御堂の中のお釈迦様に願いを込めて、甘茶掛けを行なって頂きました。皆様に癒しそうな表情をしておりました。



第三者評価 御協力のおかげ

このたびは琴清苑では、利用者本位のより良いサービスを目指して、東京都の福祉サービス第三者評価を受審することになりました。この評価は東京都福祉サービス推進機構によって認証されている評価機関「福祉経営ネットワーク」により行われます。

第三者評価を実施するにあたり、職員には自己評価をしてもらい、利用者の方々には提供されるサービスに対して、どのように感じていらっしゃるかを把握するため、アンケート調査を実施します。

調査結果はまとめられ、それらをもとに評価することになっていきます。また、調査は統計的に処理し、特定したり、調査結果の内容を、第三者評価の目的以外に使用することはありません。調査の趣旨を理解の上、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

- 福祉サービス評価の標準的な流れ -

- 事前打ち合わせ・・・4月25日(水) 10時～11時
- 職員説明会・・・5月11日(金) 15時半～15時45分
- 利用者調査・・・5月14日(月) 10時～16時
(アンケート調査)
- 訪問調査・・・6月29日(金) 10時～16時
(施設見学・ヒヤリング)
- 報告会・・・8月17日(金) 10時～11時
(評価結果報告)

ドクター中野の星のおはなし No.25

冥王星は準惑星とよばれる

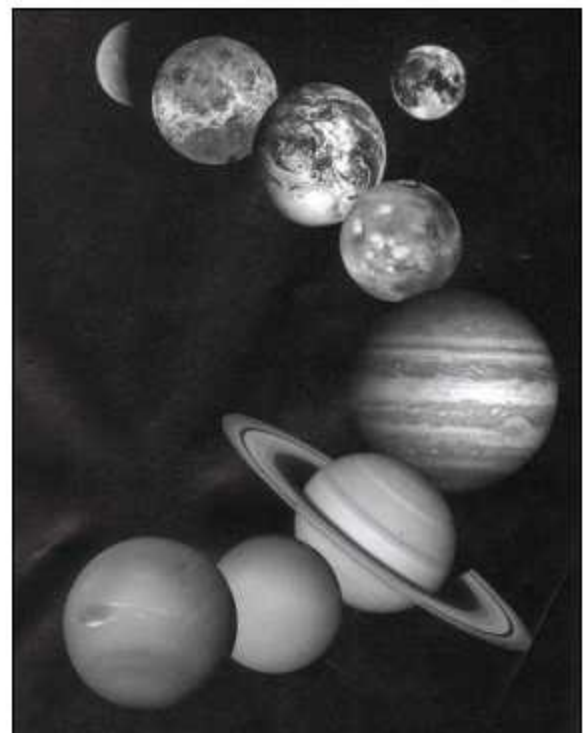
昨年度、チェコ共和国、プラハで開催された国際天文連合（IAU）の総会で「惑星の定義」が採択され、新分類が英文で表示された。

このような事態となったのは、前号に概略をお伝えしたつもりである。IAUの提案の各項目に示された新語もあり英語をそのまま単純に日本語に取り替えただけでは太陽系の知識を正確に伝えることにはならない限り、日本でも日本学術会議物理学委員会の下で「太陽系天体名称等に関する検討」委員会が発足した。委員長は元国立天文台台長、海部直男先生。前国立天文台長、古在由秀先生等を顧問として、天文学・惑星科学・教育・普及等々にまたがる広い範囲で、専門家、オブザーバー3名を加え総計25名で構成された。委員会ではIAUにより採択された項目をふくめ、日本語訳の検討、審議にかかった。

Dwarf Planetという用語には教育関係、天文学普及関係からアンケートが集まり準惑星・准惑星・亜惑星・中惑星等の名があげられた。このドワープ・プラネットをそのまま日本語に換えれば矮惑星（わいわくせい）となるが、矮小といった否定的なイメージだとか漢字が難しいといった反対意見や、英語そのままでもよいのではといった意見もあったが、矮惑星の「ひとり歩き」がないともかぎらぬという恐れもあった。基本的に和名をつけるということが了承され「準惑星」が採用されることになり、矮惑星の名は今後使用を推奨しないこととなった。こうして冥王星もエリス・セレスといった矮惑星の名がつけられていた最大の小惑星は準惑星となった。

TNOと呼ばれてきた天体、天体群をあらわす日本名称として「太陽系外縁天体」を使用することになった。Small Solar Systemは日本語として「太陽系小天体」が推奨されている。

将来小惑星、彗星といった名称は整理されるかもしれないという。最近、小委員会では海王星軌道以遠で太陽系外縁天体が発見され直径も1000kmを超える大型天体が発見されており、冥王星型天体の研究がすすめられている。こうして太陽系外縁部の構造がはっきりしてくるものと思われる。こうして惑星の命名はほぼ解決されたように思われる。太陽系の惑星は8個となった。さらにTNOがより遠い箇所に発見され起源の解明が期待されている。



冥王星を除いた惑星

編集後記
梅雨に入りました。梅が中国から持ち込まれたのは奈良時代以前のこと。中国では薬用として用いられた梅は日本では観賞用として広まってゆきました。食中毒を防ぐ食べ物として活躍する季節ですね。



ボランティア状況（4月～6月）
（敬称略）
シート交換
指圧奉仕
奥多摩奉仕会



5月	福生市	1名
6月	豊島区	1名
6月	大田区	1名
6月	中野区	1名

行事予定

7月12日	盆供養
7月13日	迎え火
7月16日	送り火
7月20日	昼食会
7月27日	流し踊り
8月17日	昼食会
9月15日	敬老感謝祭
9月25日	彼岸法要